

くらしの願い、まっすぐ市政に届けます



# 井本 ゆい いち ニュース

日本共産党市会議員

第 28 号

2023年  
2月5日

井本 有一  
☎080-3831-3159



紀伊中ノ島駅を調査する  
井本と松坂(左から)

私が昨年の9月議会と12月議会の一般質問で取り上げた、JRによる駅のトイレとホーム屋根の撤去の問題で、1月27日に穀田恵二衆院議員秘書と党近畿ブロック事務局長とともに、布施屋、田井ノ瀬、紀伊中ノ島、宮前のJR各駅の調査を実施しました。調査には私と松坂みち子党県政策委員長、森下さち子市議が

## JR駅を国会議員 秘書と現地調査



布施屋駅前に集まった住民の皆さん

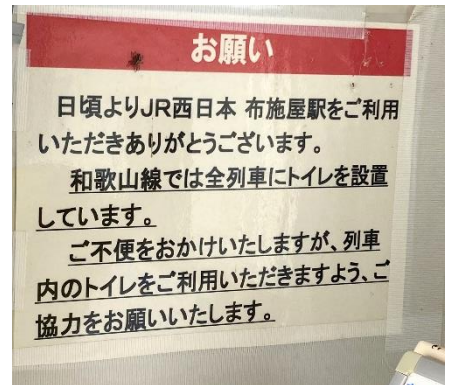
参加しました。各駅で地域の住民の方々から様々な要望やこれまででのJRとの交渉状況などをお聞きしました。布施屋駅と田井ノ瀬駅は昨年トイレとホーム屋根が撤去され、紀伊中ノ島駅は今後工事が予定されています。宮前駅は以前からトイレが無く、設置の要望が寄せられていました。



屋根が撤去されたホームで電車を待つ高校生(昨年7月)



掲示物の説明をする井本(左)



列車内のトイレ利用をすすめる  
掲示物

## 一般質問 ダイジェスト

市会議員としての4年間できんできた一般質問をふりかえつてみたいと思います。

2019年6月

公共交通(バス路線廃止)

都市計画(住宅開発)

2019年9月

公共交通(デマンド交通)

都市計画(防火水槽基準)

市会議員になってすぐの一般質問。選挙中に出されていた疑問や要望をまず伝えようとテーマを決めました。

市内各所でバス路線の廃止や減便が相次ぎ、この手立てとして、紀三井寺で地域バスと加太でデマンド型のタクシートの運行が始まっていますでしたが、いずれも住民組織が赤字の一部を補填しなければなら

ない仕組みとされており、地域のみなさんがたいへん苦労されています。

地域公共交通は市が主体となつて取り組むべきで、赤字の補填を地域住民にさせるべきでないと訴えました。



昨年から実証運行が始まった地域バス

住宅開発は、せまい道路の先にどんどん新しい家が建つてきて、通学路の安全や、防災面でも危険なのではないかと問いました。そこには、市内中心部に住宅を建て、周辺部から人口を集めようとする国のコンパクトシティ計画という方針があり、市の都市計画がゆがめられていると指摘しました。

## マイドキュメント

1月24日から25日の大雪で、転倒などで怪我をされた方が、市内で26人だったそうです。

私もなれない路面凍結で、自動車を徐行運転して市役所まで1時間ほどかかりました。

今後もこんなに路面凍結があるのなら、タイヤチェーンなどの装備も用意するべきかと思い調べてみると、タイヤにかぶせるソックス型のものや、スプレーをタイヤに吹き付けるだけのものもあり、どれがいいのか結局わからずです。

